

質問 水と緑が育む昭島について、深層地下水100%の水道水は全国に誇れる行政サービスであると考えます。多摩川やその他の用水、分水など水環境への市の基本的な考えは。

答弁 近年の地球温暖化に伴う河川や湧水への影響など、水環境の対策は急務と認識している。引き続き恵まれた水と緑を守り、創る取り組みを推進していく。

質問 市は、乳児から高齢者まで様々な予防接種事業を行っているが、①相互乗り入れ実施市の拡充はできないのか。②子宮頸がん予防ワクチンの種類は2価・4価・9価とあるが、選択の基準を説明すべきでは。

答弁 ①必要な取り組みと認識しているが、各医師会の合意形成が得られていない。引き続き関係機関との協議に努めていく。②市ホームページへの掲載とともに、接種を行う医師との相談し、総合的に検討する。

質問 リチウムイオン電池の処理について、都内のみ処理施設で火災があったが、①市では対策が出来ているのか。②有害ごみとして収集した後の処理方法は。

答弁 ①対策を強化するため、環境コミュニケーションセンター内にスプリンクラーを増設する予定である。②環境コミュニケーションセンター内に保管した後、外部のリサイクル施設に搬出し、処理している。

一般質問（要旨）



おさんぽ中に、はいち〜ず!
(多摩川の土手)

子ども・女性・障がい者が安心して暮らせる街へ
都民ファーストの会・ゆざまさ子 議員

質問 災害対策について、要配慮者が事前に自らの情報提供や情報共有の在り方について、DX化の視点も含め、検討を進めていく。

答弁 ①令和6年度の入所も教室との一体的な運営を含め、検討していきたい。②就職氷河期の女性に対する支援の状況は。

質問 誰かが働きやすい昭島市に向け、①市が率先して男性の育児休業取得を推進すべきだが、市職員における取得率と取り組み状況は。②就職氷河期の女性に対する支援の状況は。

答弁 ①令和6年度の入所も教室との一体的な運営を含め、検討していきたい。②就職氷河期の女性に対する支援の状況は。

質問 人材マネジメントについて、行政需要がますます高度化・多様化・複雑化する中、今後の社会情勢の変化に対応できる人材の確保の取り組みは。

答弁 職務経験や専門知識を有する者の採用区分等を検討し、受験者を増やす取り組みを進めるとともに、任期付職員等の多様な人材の確保・活用に努めていく。

質問 業務を円滑に遂行するために、部署・業務に合わせた人材育成やキャリア改革を推進していく。



個別最適協働的な学びの充実
GLP昭島プロジェクト
みらいネットワーク 林 まい子 議員

質問 孤立化が進む社会状況の中で、顔が見やすい身近な公園や街角は防災対策に限らず喫緊の課題である。公園等のかまどベンチ・マンホールトイレについて、①設置場所を市民へ公開すべき。②被災

答弁 ①発生抑制度を再考すべき。



昭島市の人材マネジメントの取り組みについて
自由民主党昭島市議団 安保 満 議員

質問 側地区地区計画案の建築物等の高さについて、最高限度を再考すべき。

答弁 ①発生抑制度を再考すべき。

質問 側地区地区計画案の建築物等の高さについて、最高限度を再考すべき。

質問 側地区地区計画案の建築物等の高さについて、最高限度を再考すべき。

答弁 ①発生抑制度を再考すべき。

質問 側地区地区計画案の建築物等の高さについて、最高限度を再考すべき。

答弁 ①発生抑制度を再考すべき。

質問 側地区地区計画案の建築物等の高さについて、最高限度を再考すべき。

答弁 ①発生抑制度を再考すべき。

質問 側地区地区計画案の建築物等の高さについて、最高限度を再考すべき。

答弁 ①発生抑制度を再考すべき。

質問 側地区地区計画案の建築物等の高さについて、最高限度を再考すべき。

答弁 ①発生抑制度を再考すべき。

討論

令和6年度当初予算を可決とする
委員長報告について

一般会計

賛成

自由民主党昭島市議団 三田 俊司 議員

初めて500億円を超える予算規模の中、市民総合交流拠点施設整備事業や学校給食費の無償化、生成AIサービスの導入等、様々な施策を積極的に推進している。また、市制施行70周年の施策としてくじら祭等の拡充など、目指すまちづくりに向け歩みを進める、未来志向の予算と認識している。基金の確保、市債の活用をバランスよく行いつつ、6面下段へ続く

反対

日本共産党昭島市議団 佐藤 文子 議員

計年度任用職員の待遇改善、PFASの調査方法の拡充、オスプレイの即時配備撤回などを求める。更に、水泳指導民間活用への推進はコスト削減のためのもので厳しく指摘する。以上、「住民こそ主人公」という観点から考察の結果、本予算に反対する。